

研究指導計画概要－研究指導の方法・スケジュール等－

国際文化研究科国際文化専攻 [博士前期課程] ※ () の時期は9月入学生対応

時期		項目	内容・目的等
入学前		研究指導教員決定	<ul style="list-style-type: none"> 以下の内容により面接を実施 <ol style="list-style-type: none"> 研究希望領域や研究計画案の確認 研究科委員会にて入学試験可否と指導教員の決定
1年次	4月上旬 (9月上旬)	研究科主催ガイダンス 個別履修指導	<ul style="list-style-type: none"> 教員紹介及び学修や事務手続き等の説明 ガイダンス後、指導教員による履修指導 (履修相談)
	1年次に1年間を通じて研究指導教員が主としてする指導		<ul style="list-style-type: none"> 国際文化研究分野では、共通科目、臨床心理学研究分野では必修科目・選択必修科目を履修しながら、指導教員が担当する科目を履修し、研究活動を進行させる。 <ol style="list-style-type: none"> テーマや研究の進行、論文執筆方法の確認 研究指導教員による指導は、授業時間外でも、院生の研究状況等により随時実施
	6月下旬 (11月下旬)	修士論文中間報告会への参加 (2年次生が報告)	<ul style="list-style-type: none"> 2年次生の研究進捗状況報告、および討論により、今後の研究計画の参考とする <ol style="list-style-type: none"> 報告会終了後の、情報交換会 (懇親会) を通じて意見交換を行うとともに、院生間の交流のみならず教員との交流を深める
	7月初旬 (12月初旬)	D 研究中間発表会に参加	<ul style="list-style-type: none"> D 2年次、D 3年次生による研究中間発表会に参加
	7月～9月 (12月～2月)	修士論文テーマの決定	<ul style="list-style-type: none"> 研究指導教員と意見交換を重ねテーマを決定
	9月～ (2月～)	実習の開始 (臨床心理学分野)	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理センター、および学外施設での実習を開始し、心理臨床の実践について、指導教員および施設指導者の指導のもと、体験的に学習する <ol style="list-style-type: none"> 実習指導教員による指導は、授業時間外でも、院生の研究状況等により随時実施
	10月中旬 (3月中旬)	修士論文研究計画発表会	<ul style="list-style-type: none"> テーマ、研究計画と予備研究の進行状況を発表し、教員や他の院生の意見を聞き、研究計画を具体的に検討する
2年次	4月上旬 (9月上旬)	研究科主催ガイダンス 個別履修指導	<ul style="list-style-type: none"> 1年次と同様に学修や事務手続き等の説明 ガイダンス後、指導教員による履修指導 (履修相談) 課程修了に向けたスケジュール等の確認
	2年次に1年間を通じて研究指導教員が主としてする指導		<ul style="list-style-type: none"> 国際文化研究分野は指導教員が担当する科目、臨床心理学研究分野は学内外での実習を引き続き行いながら、選択必修科目、選択科目、および指導教員が担当する科目を履修し、修士論文完成に向けて研究活動をさらに進行させる。 <ol style="list-style-type: none"> 研究指導教員による指導は、授業時間外でも、院生の研究状況等により随時実施 実習指導教員による指導は、授業時間外でも、院生の研究状況等により随時実施
	6月下旬 (11月下旬)	修士論文中間報告会	<ul style="list-style-type: none"> 研究の進捗状況を発表 (公開) <ol style="list-style-type: none"> 国際文化研究科各研究分野の全教員及び1年次全員参加 ※後期課程の院生も全員参加する 20分の発表、15分の質疑応答を行う その中で、改善などの指摘を受ける。

7月初旬 (12月初旬)	D 研究中間発表会に参加	・D2年次、D3年次生による研究中間発表会に参加
10月中旬 (3月中旬)	修士論文研究計画発表会に参加	・テーマ、研究計画と予備研究の進行状況の発表、および教員や他の院生との討論に参加し、研究計画を具体的に検討する
12月中旬 (5月中旬)	修士論文の提出	・定められた期間に、修士論文及び学位申請書類を大学院事務室に提出
1月中旬 (6月中旬)	修士論文の受理	・1月開催の国際文化研究科委員会にて論文受理 ・学位審査組織の決定（主査1人、副査2人） ※主査は、研究指導教員が務める。
1月下旬 (6月下旬)	公聴会（論文審査会）	・発表形式で学位審査を行う（公開） ・最終審査は口頭試問により実施 ・合否の決定は、主査及び副査の合議により決定
2月中旬 (7月中旬)	合否決定	・国際文化研究科委員会により審議し、合否を決定する。 （*「学位の授与方針」に示した項目に基づき合否を決定する）

※上記は予定であり、時期や内容を変更する場合もある。